

平成18年度第4回補正予算（案）の概要

1 今回補正額

（単位：千円）

会 計 名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比（%）
一般会計	24,716,947	695,310	25,412,257	1.9
国民健康保険特別会計	6,103,617	504,028	6,607,645	1.5
簡易水道事業特別会計	682,148	4,748	686,896	△ 36.3
下水道事業特別会計	2,616,847	18,838	2,635,685	△ 9.0
と畜場特別会計	189,671	2,207	191,878	1.7
水道事業会計（企業会計）	891,053	△ 520	890,533	7.4

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較（一般会計 485百万円増）

※2 水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計額

2 今回補正の主な内容

<一般会計>

	今回補正額	予算計上区分
① 公共土木施設災害復旧事業	359,369	（追加計上）
② 農林水産施設災害復旧事業	89,750	（追加計上）
③ 地方改善対策事業	39,896	（追加計上）
④ 国県道整備事業地元負担金	35,250	（追加計上）
⑤ ながさき「食と農」支援事業 （山田地区かんがい施設整備事業）	28,700	（新規計上）

<特別会計>

	今回補正額	予算計上区分
① 国民健康保険財政共同安定化事業	503,865	（新規計上）

3 今回補正の留意点

- ① 6月から7月に発生した梅雨前線豪雨により被災した施設等に係る災害復旧費を計上
- ② 国・県補助事業の内示があったもの及び市単独事業で実施が必要なものを計上
- ③ その他緊急かつ、やむを得ない経費を計上

平成18年度

一般会計

(第4号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 市税	3,261,168	40,326	3,301,494
2 地方譲与税	657,801	0	657,801
3 利子割交付金	16,900	0	16,900
4 配当割交付金	2,000	0	2,000
5 株式等譲渡所得割交付金	360	0	360
6 地方消費税交付金	417,502	0	417,502
7 ゴルフ場利用税交付金	19,000	0	19,000
8 自動車取得税交付金	101,000	0	101,000
9 地方特例交付金	60,207	0	60,207
10 地方交付税	9,481,871	70,974	9,552,845
11 交通安全対策特別交付金	6,914	0	6,914
12 分担金及び負担金	398,738	14,177	412,915
13 使用料及び手数料	325,795	0	325,795
14 国庫支出金	2,291,874	248,572	2,540,446
15 県支出金	1,902,148	79,125	1,981,273
16 財産収入	37,801	75,674	113,475
17 寄附金	2,138	0	2,138
18 繰入金	1,650,195	0	1,650,195
19 繰越金	295,316	0	295,316
20 諸収入	181,519	2,162	183,681
21 市債	3,606,700	164,300	3,771,000
歳入合計	24,716,947	695,310	25,412,257

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 議会費	249,944	199	250,143
2 総務費	3,804,072	△ 81,785	3,722,287
3 民生費	6,642,578	18,770	6,661,348
4 衛生費	1,784,055	1,480	1,785,535
5 労働費	10,728	0	10,728
6 農林水産業費	2,069,369	51,187	2,120,556
7 商工費	174,551	39,080	213,631
8 土木費	2,552,579	178,881	2,731,460
9 消防費	885,495	6,972	892,467
10 教育費	2,542,223	31,407	2,573,630
11 災害復旧費	40,814	449,119	489,933
12 公債費	3,940,539	0	3,940,539
13 予備費	20,000	0	20,000
歳出合計	24,716,947	695,310	25,412,257

歳入歳出差引

0

平成18年度

国民健康保険特別会計

(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国民健康保険税	1,904,534	0	1,904,534
2 使用料及び手数料	100	0	100
3 国庫支出金	2,405,909	0	2,405,909
4 療養給付費等交付金	545,741	0	545,741
5 県支出金	404,107	0	404,107
6 共同事業交付金	61,639	503,865	565,504
7 財産収入	555	0	555
8 繰入金	479,011	0	479,011
9 繰越金	296,924	163	297,087
10 諸収入	5,097	0	5,097
歳入合計	6,103,617	504,028	6,607,645

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 総務費	77,641	163	77,804
2 保険給付費	3,928,905	0	3,928,905
3 老人保健拠出金	1,459,718	0	1,459,718
4 介護納付金	390,392	0	390,392
5 共同事業拠出金	123,275	503,865	627,140
6 保健事業費	18,274	0	18,274
7 基金積立金	515	0	515
8 公債費	234	0	234
9 諸支出金	5,903	0	5,903
10 予備費	98,760	0	98,760
歳出合計	6,103,617	504,028	6,607,645

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
簡易水道事業特別会計
(第2号)

歳 入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 水道事業収入	256,133	0	256,133
2 国庫支出金	70,249	0	70,249
3 繰入金	213,871	0	213,871
4 繰越金	300	4,748	5,048
5 諸収入	17,995	0	17,995
6 市債	123,600	0	123,600
歳 入 合 計	682,148	4,748	686,896

歳 出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 水道事業費	195,541	4,748	200,289
2 施設費	236,640	0	236,640
3 公債費	247,967	0	247,967
4 予備費	2,000	0	2,000
歳 出 合 計	682,148	4,748	686,896

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
下水道事業特別会計
(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 分担金及び負担金	30,340	0	30,340
2 使用料及び手数料	111,781	0	111,781
3 国庫支出金	720,426	0	720,426
4 県支出金	173,311	0	173,311
5 財産収入	200	0	200
6 寄附金	1	0	1
7 繰入金	840,425	14,850	855,275
8 繰越金	1,000	3,988	4,988
9 諸収入	36,463	0	36,463
10 市債	702,900	0	702,900
歳入合計	2,616,847	18,838	2,635,685

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 総務費	274,354	16,413	290,767
2 公共下水道事業費	327,182	933	328,115
3 特定環境保全公共下水道事業費	1,420,088	△ 392	1,419,696
4 農業集落排水事業費	28,917	1,884	30,801
5 小規模集合排水処理施設整備事業費	2,936	0	2,936
6 浄化槽市町村整備推進事業	30,108	0	30,108
7 公債費	532,762	0	532,762
8 予備費	500	0	500
歳出合計	2,616,847	18,838	2,635,685

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
と畜場特別会計
(第1号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 事業収入	186,194	0	186,194
2 財産収入	204	0	204
3 繰越金	2,690	2,207	4,897
4 諸収入	583	0	583
歳入合計	189,671	2,207	191,878

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 総務費	176,813	2,207	179,020
2 公債費	11,358	0	11,358
3 予備費	1,500	0	1,500
歳出合計	189,671	2,207	191,878

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度第4回補正予算 主要事業一覧表

1 一般会計

3款 民生費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
1	グループホーム消防設備緊急整備事業	5,000	新規	35

6款 農林水産業費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
2	雲仙ブランド推進事業	700	新規	40
3	農地保全事業	15,000	追加	42
4	ながさき「食と農」支援事業(山田地区かんがい施設整備事業)	28,700	新規	42

7款 商工費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
5	商工振興事業(商店街再発見支援事業)	1,000	新規	45
6	観光一般事業(ロングステイ事業)	825	新規	45
7	観光振興事業(JR諫早駅看板取替事業)	2,090	新規	45

8款 土木費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
8	国県道整備事業地元負担金	35,250	追加	47
9	地方改善対策事業	39,896	追加	47
10	河川改良事業(雲仙古湯水路調査)	1,683	新規	48
11	市営住宅維持管理費	4,047	追加	50
12	街なみ環境整備事業	21,549	追加	50
13	吾妻牛口地区公有水面埋立事業	29,308	追加	51

9款 消防費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
14	消防施設緊急整備事業	6,000	新規	52

10款 教育費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
15	図書ボランティア養成講座等事業	551	新規	57
16	伝統的建造物群保存事業(まちづくり交流拠点整備事業)	2,644	新規	57

11款 災害復旧費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
17	農林水産施設災害復旧事業	89,750	追加	59
18	公共土木施設災害復旧事業	359,369	追加	60

2 国民健康保険特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
19	保険財政共同安定化事業	503,865	新規	16

3 下水道事業特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
20	下水道施設維持管理事業	2,938	追加	16、19

4 と畜場特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
21	と畜場維持管理事業	2,207	追加	15

5 人件費(一般、簡易水道事業、下水道事業、水道事業の4会計)

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
22	人事異動分等人件費の内訳	14,430	追加	

※ ページ欄の数字は、補正予算書のページ数です。

3款 民生費

グループホーム消防設備緊急整備事業《新規計上》

●事業目的

グループホームの消防設備の設置に要する経費について助成を行い、当該施設の入居者の安全を確保する。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

グループホームの入居者の安全を確保するため、県では「長崎県グループホーム消防設備緊急整備事業補助金交付要綱」が制定されたことを受けて、この補助金を活用し、消防設備を整備する事業者に対する補助金を新規計上

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	5,000 千円
合 計	5,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	2,500 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,500 千円

●補正の内容

グループホーム消防設備緊急整備事業補助金 5,000千円

- ①対象経費:スプリンクラー設備、自動火災報知設備、消防機関へ通報する火災報知設備の設置に要する経費
 ②補助率等:市 2/3(うち県 1/3)、事業者 1/3
 1事業者あたり2,000千円まで

●事業担当課

市民福祉部 福祉課

6款 農林水産業費

雲仙ブランド推進事業《新規計上》

●事業目的

雲仙市内の豊かな大地で生産された農畜産物や、近海で獲れた水産物等の特産品・加工品のうち、市内外に自信を持って提供することが出来る質の高い特産品について「雲仙ブランド」の認証を与え、高品質な農畜産（水産）物等を宣伝し、物産振興を図る。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

地域ブランドの確立に向けて、18年度に「雲仙ブランド」認定委員会を設立し、調査、検討等を行う経費及び「雲仙ブランド」認定ロゴマークの公募に必要な経費を新規計上

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	700 千円
合 計	700 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	700 千円

●補正の内容

「雲仙ブランド」認定委員会経費
「雲仙ブランド」認定ロゴマーク募集経費
ブランド候補品の試供及び販売促進経費

●事業担当課

農林水産環境部 農林水産課

6款 農林水産業費

農地保全事業《追加計上》

●事業目的(全体)

- 農業の振興を図るため、
右の事業等に
助成する市単
独事業です。
- 1) 農道整備助成事業(3戸以上、幅員1.2m以上)
 - 2) 基盤整備地区内農道舗装事業(5戸以上、幅員2.5m以上)
 - 3) かんがい施設助成事業(5戸以上)
 - 4) 排水路助成事業
 - 5) 暗渠排水助成事業

●事業の概要(補正分)

事業主体 申請団体

補正の理由 受益者等から要望により詳細調査を行なった結果、相当数の力所が新たに申請されたことに伴い、豪雨及び災害等を考慮する上で、今回補正計上するものです。

●事業費

現計予算額	15,100 千円
今回補正額	15,000 千円
合 計	30,100 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	15,000 千円

●補正の内容

農地保全事業	15,000千円		
	当初	今回	合計
農道助成事業	10件	14件	24件
基盤整備地区内舗装事業	8件	6件	14件
かんがい施設助成事業	10件	5件	15件
排水路助成事業	2件	0件	2件
暗渠排水助成事業	4件	2件	6件
	34件	27件	61件

●事業担当課

建設整備部 農漁村整備課

6款 農林水産業費

ながさき「食と農」支援事業《新規計上》

(山田地区かんがい施設整備事業)

●事業目的

県営かんがい排水事業山田地区の施工に伴い、吾妻土地改良区の1及び2工区の地盤沈下対策及びかんがい対策として、用水源として地下水を利用していたものを、潮遊池よりポンプアップにより取水する方法へ変更するもので、翌年度までの2カ年事業で計画するものです。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

様々な工法を県と協議してきましたが、今回湯田川の流末に排水門がつけられることもあり、排水門の前にある潮遊池の捨て水の再利用を図ることでかんがい対策を行なうものです。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	28,700 千円
合 計	28,700 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	12,500 千円
	その他	8,100 千円
	一般財源	8,100 千円

●補正の内容

ながさき「食と農」支援事業(山田地区かんがい施設整備事業)
28,700千円

①測量試験費	1式
②工事費	用水送水管 L=1,000m 潮遊池浚渫 V=2,000m ³

●事業担当課

建設整備部 農漁村整備課

7款 商工費

商工振興事業(商店街再発見支援事業)《新規計上》

●事業目的

雲仙市商工会ホームページをベースとして改良し、総合的な情報発信ページとして構築し、雲仙市の商工観光をはじめ農林水産業の活性化を図る。

●事業の概要

事業主体 雲仙市商工会

補正の理由

現在は、雲仙市役所・商工会・雲仙観光協会・小浜温泉観光協会などそれぞれにホームページが構築されており、別々に検索している状況である。そこで、雲仙市商工会ホームページを雲仙市の総合ホームページとして改良し、情報窓口の一本化・容量アップ・情報管理等を行い、様々な情報を提供しやすい環境づくりを支援する。また、雲仙市が取り組む情報ハイウェイ事業の完成と同時に稼働できるよう今回計上するもの。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,000 千円
合 計	1,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	500 千円
	その他	0 千円
	一般財源	500 千円

●補正の内容

商店街再発見支援事業補助金 (県2/5、市2/5、事業主体1/5)			
総事業費	1,250 千円		
(収入)	1,000 千円	雲仙市補助金(うち 500千円は県補助金)	
	250 千円	雲仙市商工会	
(支出)	1,184 千円	事業経費(システム委託料 900千円等)	
	66 千円	事務費	

●事業担当課

観光商工部 商工労政課

7款 商工費

観光一般事業(ロングステイ事業)《新規計上》

●事業目的

「団塊の世代」の大量退職に伴い、広がりが見込まれる長期滞在型観光や「2地域居住」の可能性と課題を探るために行なう国交省の実証実験で、雲仙市に長期滞在や移住・定住してもらうためには、どのような滞在施設が必要なのか、滞在中の過ごし方はどのようなメニューがいいのか、空港や駅から雲仙市までの交通や滞在中の交通はいかにあるべきか、などを参加者のレポートなどから需要を見極め、情報提供のあり方や望まれる観光・交通の環境整備の方向性を探る。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

本事業は、10月の1ヵ月間に雲仙・小浜に7日間滞在するモニター10組(20人)を旅行会社を通じて福岡や都市部から募集し、雲仙市が提案する3ランクの宿泊施設や、各種体験型メニューの中から自分に合ったスタイルを選択し実際に滞在してもらう事業。今後の移住及び定住を見据えて、泊食分離により宿泊施設での食事提供を受けず、地場産の食材を自ら調理して食べる。受け入れる雲仙市は、滞在メニューや交通・観光情報を提供し、滞在中の食事を作る自炊用機材を無償貸与する等の経費を計上するもの。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	825 千円
合 計	825 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	825 千円

●補正の内容

自炊用機材購入費及び借上料
体験型観光講師謝礼
モニター説明会及び報告会等事務費

●事業担当課

観光商工部 観光課

7款 商工費

観光振興事業(JR諫早駅看板取替事業)《新規計上》

●事業目的

J R諫早駅構内に設置した「国立公園 雲仙」などの観光看板が老朽化しているため、新しい看板に更新し、雲仙市観光のイメージアップを図るとともにイベント等の発信に利用する。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

J R九州の「長崎VS熊本キャンペーン」が10月から実施されることに伴い、島原半島と長崎市への玄関口である諫早駅のホームにあるプラットホーム支柱の既存看板が老朽化していることより、新しい看板を更新するため。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	2,090 千円
合 計	2,090 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,090 千円

●補正の内容

看板作製委託料

「国立公園 雲仙」、「小浜温泉」 各20本・合計40本
(幅30cm・高さ2m)

●事業担当課

観光商工部 観光課

8款 土木費

国県道整備事業地元負担金《追加計上》

●事業目的(全体)

国道及び県道等、県管理道路の改良改修につきましては、雲仙市民の生活及び産業の基盤として、その早期着工早期完成をお願いしているところです。

●事業の概要(補正分)

事業主体 長崎県

補正の理由 今回、6路線について追加内示があり、その事業負担分の計上です。

●事業費

現計予算額	115,200 千円
今回補正額	35,250 千円
合 計	150,450 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	27,000 千円
	一般財源	8,250 千円

●補正の内容

国県道整備事業地元負担金	35,250 千円
① 改良事業	県道2路線(2カ所)
② くらしの道路	国道2路線(2カ所)
	県道2路線(2カ所)

●事業担当課

建設整備部 監理課

8款 土木費

地方改善対策事業<<追加計上>>

●事業目的(全体)

本事業は、厚生省所管事業で、生活環境の施設整備（道・水路等）及び福祉向上等を推進するための国庫補助率50%の事業です。

本事業を利用し、緊急車両等が通れない狭い道の改修や生活排水路の確保等、小改良事業により生活環境設備の向上を図るものです。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

申請中の市内4路線について、国庫補助金の内示を受けたことによる事業費の計上です。

今後も本事業等補助事業を活用し生活環境の改善を図ります。

●事業費

現計予算額	20,000 千円
今回補正額	39,896 千円
合 計	59,896 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	19,900 千円
	県支出金	0 千円
	その他	7,600 千円
	一般財源	12,396 千円

●補正の内容

地方改善対策事業

国見市道大門線
瑞穂市道段ノ内線
吾妻市道中熊2号線
千々石市道桂ノ迫内線

●事業担当課

建設整備部 道路河川課

8款 土木費

河川改良事業(雲仙古湯水路調査)《新規計上》

●事業目的

雲仙まちづくり構想で付け替え等が検討されている水路ですが、既存水路（暗渠）の部分崩落等が起きています。水路内を流れる温泉水に含まれる硫酸化物等により、通常施工ではコンクリート等に劣化が予想され、現状の把握や今後の整備方法の検討が急務となっています。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

翌年度以降の施工に当っては、本市の単独事業である公共土木事業補助により対応を考えていますが、本調査を行なうことにより、特殊な施工方法等を確定し指導に活用するためのものです。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,683 千円
合 計	1,683 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,683 千円

●補正の内容

河川改良事業(雲仙古湯水路調査事業)	1, 683千円
雲仙古湯水路調査検討委託料	1 式

●事業担当課

建設整備部 道路河川課

8款 土木費

市営住宅維持管理費《追加計上》

●事業目的(全体)

市内に存在する公営住宅について、今回の豪雨等により屋根、天井等に修繕・改修が必要となり、既存予算において緊急性の高いものから順次対応している。また、公営住宅地内の高木が電線又は外灯に支障を及ぼしておりその支障木の伐採等が必要となった。

市で借り入れている森馬県営住宅の老朽化のため県へ返還することとしたが、2世帯の移転費用が発生するため、あわせて今回要求するものです。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 修繕等について、緊急性が高いと判断したものについて対応を行いたいと考えます。また、支障木についても伐採・枝打ち等を行ない生活の安全を図ります。移転補償においても必要ですので、あわせて今回要求するものです。

●事業費

現計予算額	17,809 千円
今回補正額	4,047 千円
合 計	21,856 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	4,047 千円

●補正の内容

市営住宅維持管理費		4,047千円
①修繕料		1式
②手数料	家電等移設手数料	1式
③委託料	支障木伐採委託料	1件
	白あり駆除委託料	1件
④移転補償金		1件

●事業担当課

建設整備部 監理課

8款 土木費

街なみ環境整備事業《追加計上》

●事業目的(全体)

神代小路地区重要伝統的建造物群保存地区の住環境を整備する。
(全体事業期間平成17年度～平成27年度)

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

現在、この神代小路地区は、国庫補助事業により環境整備を計画している。この度、この地区が国土交通省の「まちなみ景観大賞」を受賞したことで、自動車やバス等による観光客の増加が予想され、駐車場の確保が望まれている。しかし、現在は、鍋島氏個人の民地を利用した駐車スペースしかなく、駐車場整備が急務であるため。

●事業費

現計予算額	36,889 千円
今回補正額	21,549 千円
合 計	58,438 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	20,700 千円
	一般財源	849 千円

●補正の内容

用地購入	2,685 m ²
建物購入	3 棟
建物除去	3 棟
建物調査	2 棟

●事業担当課

観光商工部 まちづくり課

8款 土木費

吾妻牛口地区公有水面埋立事業《追加計上》

●事業目的(全体)

平成11年度申請、平成12年2月より着工し、本年度終了予定(埋立許可条件:平成19年2月14日竣工)の吾妻牛口地区公有水面埋立事業について年度内完了するため、最終事業費を調整し補正したい。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

最終年度に当り竣工期限がひかえています。また、本地区への移転の要請もあり早急に竣工する必要が生じています。このため、各スペースの土止コンクリートや開渠型側溝の安全対策用防護柵工事、居住区の道路工事及び外溝の側溝工事費を要求するものです。

●事業費

現計予算額	27,300 千円
今回補正額	29,308 千円
合 計	56,608 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	29,308 千円

●補正の内容

吾妻牛口地区公有水面埋立事業 29,308千円

埋立竣工認可変更申請書作成委託料 1式
公有水面埋立工事 1式

●事業担当課

建設整備部 道路河川課

9款 消防費

消防施設緊急整備事業《新規計上》

●事業目的

各消防支団の消防器具等を充実させ、迅速かつ安全な消火活動を行う。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

合併に伴い、各消防支団の消防器具等を点検し取りまとめたところ、9百万円を超える需要があった。特に緊急性が高いと判断したものについては早急に購入して設備の統一化を図り、消防力の維持に努めるため。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	6,000 千円
合 計	6,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	6,000 千円

●補正の内容

消防用カラーホース	132本
消化栓用ホース（3本1組）	3組
消防無線用バッテリー	1個
消火栓格納箱	10個
投光器（三脚、リール）	7個
投光器用発電機	7個

●事業担当課

市民生活部 市民課

10款 教育費

図書ボランティア養成講座等事業《新規計上》

●事業目的

市内の図書ボランティアグループ会員やボランティアに興味関心のある一般の方々を対象に、図書ボランティアの養成講座及び長崎ゆかりの作家等による講演会を開催し、子ども読書活動の推進・啓発を図ります。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由 県の委託事業により、図書ボランティアの養成講座及び長崎ゆかりの作家等による講演会を開催し、子ども読書活動の推進・啓発を図ります。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	551 千円
合 計	551 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	550 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1 千円

●補正の内容

図書ボランティアの養成講座5回(雲仙市内ほか)
本県ゆかりの作家等による講演会1回(国見町)

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

10款 教育費

伝統的建造物群保存事業《新規計上》

(まちづくり交流拠点整備事業)

●事業目的

雲仙市神代小路伝統的建造物群保存地区において、まちなみ景観づくりの交流拠点としての施設整備を行うものです。

●事業の概要

事業主体 小路自治会

補正の理由

神代小路地区が、国土交通省の「美しいまちなみ大賞」を受賞したことを受け、長崎県21世紀まちづくり推進総合支援事業により小路公民館の整備を行うものです。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	2,644 千円
合 計	2,644 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	881 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,763 千円

●補正の内容

国見神代小路まちづくり補助金

〔小路公民館整備〕

炊事場増築 9.70㎡

トイレ改修 洋風便器への改修(1箇所)

外壁修景 4面(建物の周囲を豎羽目板に修景)

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

11款 災害復旧費

農林水産施設災害復旧事業《追加計上》

●事業目的(全体)

梅雨前線豪雨（6月22日～6月27日、7月18日～7月24日）により被災した農地災害及び農道や林道または水路などの施設災害の復旧事業です。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

補助事業分として農地27カ所、農道水路等施設36カ所、林道施設1カ所が発生した。また、補助事業要件に満たない分を単独事業分として、農道水路等施設16カ所が発生したことによる災害復旧事業です。

●事業費

現計予算額	9,726 千円
今回補正額	89,750 千円
合 計	99,476 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	47,466 千円
	その他	6,068 千円
	一般財源	36,216 千円

●補正の内容

農林水産施設災害復旧事業	89,750千円	
	全体	うち、補助対象
農地災害	27カ所	27カ所
農道災害	28カ所	17カ所
水路災害	23カ所	19カ所
林道災害	1カ所	1カ所
その他浚渫	1カ所	0カ所
計	80カ所	64カ所

●事業担当課

建設整備部 農漁村整備課

11款 災害復旧費

公共土木施設災害復旧事業《追加計上》

●事業目的(全体)

梅雨前線豪雨により被災した道路橋りょう施設について災害復旧を行ない、市民生活の安全と利便を確保するものです。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

補助事業分として道路39カ所、水路9カ所が発生した。また、補助事業要件に満たない分を単独事業分として、道路26カ所、水路4カ所が発生したことによる災害復旧事業です。

●事業費

現計予算額	31,088 千円
今回補正額	359,369 千円
合 計	390,457 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	219,827 千円
	県支出金	千円
	その他	109,000 千円
	一般財源	30,542 千円

●補正の内容

公共土木施設災害復旧事業		359,369千円
	全体	うち補助対象
道路災害	65カ所	39カ所
水路災害	13カ所	9カ所
計	78カ所	48カ所

●事業担当課

建設整備部 道路河川課

保険財政共同安定化事業＜新規計上＞

●事業目的(全体)

市町村間の国保財政の安定化を図るため、レセプト1件あたり80万円を超える医療費を対象として高額医療費共同事業があります。

10月1日より30万円を超え80万円以下の医療費を対象として保険財政安定化事業開始されます。これは、県内全市町が国民健康保険連合会にその医療費相当分を拠出金として拠出し、連合会から各市町に対して交付金として交付する制度で、県内市町間の保険税(料)を平準化し、県単位の国保へ再編・統合する計画です。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 制度改正に伴う新規事業の創設により今回計上するもの。
(平成18年10月から実施)

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	503,865 千円
合 計	503,865 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	503,865 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

歳入：保険財政共同安定化事業交付金
歳出：保険財政共同安定化事業拠出金

●事業担当課

市民生活部 保険年金課

下水道施設維持管理事業《追加計上》

●事業目的(全体)

生活環境の向上を目的に便所の水洗化と生活排水の処理を行う施設であり、地域における生活排水処理の効率化を図るため各施設の整備を行い、また、水環境保全のため供用開始を行なっている各施設の維持管理を行なう。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

千々石浄化槽センター内にある自動でバッテリーとして作動し、メインシステム等が切れることのないように保護するためのメインシステム及び制御システム無停電装置や愛野西部地区にある最終中継ポンプの故障の修繕費として計上するものである。

●事業費

現計予算額	882 千円
今回補正額	2,938 千円
合 計	3,820 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,938 千円

●補正の内容

千々石地区施設 メインシステム及び制御システム無停電装置取替 1式
愛野地区施設 中継ポンプ改修 1式

●事業担当課

上下水道局 下水道課

と畜場維持管理事業《追加計上》

●事業目的(全体)

市食肉センターにおいて、安全で安定した食肉の供給を行うため、適正な施設の維持管理を行う。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 食肉センターの建物や機械の修繕など、緊急に対応する必要がある経費を計上

●事業費

現計予算額	167,325 千円
今回補正額	2,207 千円
合 計	169,532 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,207 千円

●補正の内容

皮剥ぎ機の替刃等の消耗品費
建物内壁等の修繕費
ナイフ熱湯消毒機の購入費

●事業担当課

農林水産環境部 環境政策課

5 人件費(一般、簡易水道事業、下水道事業、水道事業の4会計)

(No.22)

人事異動分等人件費の内訳<<追加計上>>

●事業の概要

人事異動に伴う支出費目の変更及び諸手当の増減による補正

●補正の内容

一般会計(442人→439人)

単位:千円

	現 計 予 算 額	今 回 補 正 額	補 正 後 予 算 額
給 料	1,754,440	△ 12,553	1,741,887
職 員 手 当 等	995,454	4,219	999,673
共 済 費	477,691	2,636	480,327
合 計	3,227,585	△ 5,698	3,221,887

簡易水道事業特別会計(10人→10人)

単位:千円

	現 計 予 算 額	今 回 補 正 額	補 正 後 予 算 額
給 料	30,201	2,394	32,595
職 員 手 当 等	17,118	1,816	18,934
共 済 費	8,132	538	8,670
合 計	55,451	4,748	60,199

下水道事業特別会計(11人→14人)

単位:千円

	現 計 予 算 額	今 回 補 正 額	補 正 後 予 算 額
給 料	41,786	10,693	52,479
職 員 手 当 等	25,988	5,419	31,407
共 済 費	11,489	△ 212	11,277
合 計	79,263	15,900	95,163

水道事業会計(12人→12人)

単位:千円

	現 計 予 算 額	今 回 補 正 額	補 正 後 予 算 額
給 料	47,375	△ 534	46,841
職 員 手 当 等	27,374	55	27,429
共 済 費	12,915	△ 41	12,874
合 計	87,664	△ 520	87,144

全会計合計(486人→486人)

単位:千円

	現 計 予 算 額	今 回 補 正 額	補 正 後 予 算 額
給 料	1,873,802	0	1,873,802
職 員 手 当 等	1,065,934	11,509	1,077,443
共 済 費	510,227	2,921	513,148
合 計	3,449,963	14,430	3,464,393

※職員手当等の増については、制度改正に伴う児童手当の増(4, 635千円)、
県からの派遣職員分(7人)管理職手当の増(4, 446千円)等によるもの

※共済費の増については、公立学校共済追加費用(2, 921千円)によるもの

●事業担当課

総務部 人事課

平成18年度第4回補正予算要求の状況

一般会計

(第4号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 市税	40,326	40,326	0
10 地方交付税	0	70,974	70,974
12 分担金及び負担金	14,906	14,177	△ 729
14 国庫支出金	248,572	248,572	0
15 県支出金	82,423	79,125	△ 3,298
16 財産収入	75,674	75,674	0
18 繰入金	2,355	0	△ 2,355
20 諸収入	3,662	2,162	△ 1,500
21 市債	164,300	164,300	0
歳入合計	632,218	695,310	63,092

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 議会費	199	199	0
2 総務費	△ 77,153	△ 81,785	△ 4,632
3 民生費	20,766	18,770	△ 1,996
4 衛生費	1,481	1,480	△ 1
6 農林水産業費	62,787	51,187	△ 11,600
7 商工費	39,460	39,080	△ 380
8 土木費	188,559	178,881	△ 9,678
9 消防費	7,373	6,972	△ 401
10 教育費	39,028	31,407	△ 7,621
11 災害復旧費	464,051	449,119	△ 14,932
歳出合計	746,551	695,310	△ 51,241

歳出歳入差引	△ 114,333	0
--------	-----------	---

国民健康保険特別会計

(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
6 共同事業交付金	503,865	503,865	0
9 繰越金	163	163	0
歳入合計	504,028	504,028	0

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
1 総務費	163	163	0
5 共同事業交付金	503,865	503,865	0
歳出合計	504,028	504,028	0

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---

簡易水道事業特別会計

(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
4 繰越金	4,897	4,748	△ 149
歳入合計	4,897	4,748	△ 149

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 水道事業費	4,897	4,748	△ 149
歳出合計	4,897	4,748	△ 149

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---

下水道事業特別会計
(第2号)

歳 入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
7 繰入金	14,850	14,850	0
8 繰越金	3,988	3,988	0
歳 入 合 計	18,838	18,838	0

歳 出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 総務費	16,413	16,413	0
2 公共下水道事業費	933	933	0
2 特定環境保全公共下水道事業費	△ 392	△ 392	0
4 農業集落排水事業	1,884	1,884	0
歳 出 合 計	18,838	18,838	0

歳 出 歳 入 差 引	0	0
-------------	---	---

と畜場特別会計
(第1号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
3 繰越金	2,207	2,207	0
歳入合計	2,207	2,207	0

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
1 総務費	2,207	2,207	0
歳出合計	2,207	2,207	0

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---